

# ODA

# しゃりん 119号

## 特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会

編集：NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 TEL & FAX. 098-886-4211 (平日9:30~17:30)  
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1 西棟2階 ボランティア小規模団体室  
E-Mail office@okisekikyo.com facebook https://facebook.com/okisekikyo  
HomePage http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/ 発行：沖縄県身体障害者福祉協会

## ついにスタート！就労支援事業所



障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービスを活用した就労継続支援A型事業所「障がい者ITサポートおきなわ」が10月1日に沖縄県知事認可指定を受け、なんとか開所できました。

開所に先行して職員の体制を整えるために9月には支援スタッフを4名にし、うち管理者に理事長の仲根が担い、同じく会員の山川朝教さんが職業アドバイザーを担う形で準備を進め、11月中にスタッフ(利用者)6名と12月に4名の計10名を雇用しました。現在Web制作やパンフレット制作、データ入力を主な仕事としてスタートしています。

事業所では特殊機器の「大型プリンター」「高速スキャナー」を揃え、それらを活用した業務メニューの開発を仕掛けたいと思っています。

まだまだ安定的な仕事の受注には程遠いところがありますが、公的補助を受けないで自分たちで経営が成り立つように3年計画でコツコツと仕事をこなして成長していければと思っています。脊髄損傷者の拠点として会員が気軽に集えて、就労や社会参加につながる場になるように努めたいと思っています。ぜひ一度事務所をお訪ね下さいね。

(場所：浦添市内間5-4-3 ハウジングシーサー101)

## 交通事故の法律相談

人身事故被害に関する法律相談は、  
おもろまち法律事務所へ

那覇市おもろまち4-17-25T&C新都心ヒルズ804

弁護士 坂井大高(沖縄弁護士会所属)

【完全予約制】☎(098) 963-6268

※ご予約の際「しゃりん」を見たとお伝えください。



◆人身事故被害の【無料】法律相談を実施しています。

移動が困難な方には、出張相談や電話相談のご利用が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

相談例：後遺障害等級、賠償金額の増額交渉、休業損害、慰謝料、労働能力喪失率、治療の打ち切り、自宅改造費用 など

# ユニバーサルデザインオフィス！



▲会議スペースも完備し、講習会等で活用できます。



▲複写機はユニバーサルデザイン。表示板の角度が調節可能で車いすユーザーが見やすく操作しやすい。



▲車いす対応型カウンター。椅子はほとんどキャスターが付いているので車いすのスタッフでも移動が楽ちん。



▲冷蔵庫の高さにもこだわりました。



▲水道蛇口のレバーも可動式に。



▲トイレも拡張工事を施し、手すりも完備。中でしっかり転回もできるスペースを確保。

## R.C.Y.

Rehabilitation Clinic Yamaguchi

# リハビリテーションクリニック やまぐち

〒900-0003 那覇市安謝 1-10-28  
TEL 098-864-1100

— 診療スタッフ —

**医師** 院長 山口 健 リハビリテーション科専門医  
 副院長 山口 浩 整形外科専門医  
 リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師

診療科目/リハビリテーション科・整形外科 ▶ 身体機能訓練  
 ▶ 身体能力訓練  
 ▶ 言語訓練  
 ▶ 摂食嚥下訓練  
 ▶ 認知訓練

| 診療時間          | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前 9:00~11:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 午後 2:00~ 6:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

安らぎ・癒し・元気を提供します。

浦添 国道58号奥武山  
 区久

リハビリテーションクリニック  
**やまぐち**

ファミリーマート ●
佐川急便 ●

ローソン ●
那覇国燃高校 ●
新都心公園 ●

天久りょうぼう薬市 ●
あっふるタウン ●
興立博物館・美術館 ●

首里  
 メイン  
 プレイス

## 九州の仲間と6年ぶりの再会

第39回全脊連九州ブロック会議沖縄大会開催



脊髄損傷リハビリテーションの後、午後からは九州ブロック会議を行いました。開催地が議長役となることから仲根が進行でした。

内容については、全脊連の公益社団化に伴い、九州ブロック会の規約を新たに審議決定したこと、九州各県の実情を語り合いました。

会議を通して感じていましたが、全脊連会員が減少傾向です。九州ブロックにおいても佐賀・長崎が休止状態で、他の支部もいつそうなってもおかしくないという声もありました。これは大きな課題です。成り行きや後ろ向きにならないように前進する議論が望みでしたが、現実の課題に対する意見が続

きました。次回大会（鹿児島県）に持ち越してしまった課題協議が少しでも解決できるように努力したいと思います。

夜はパシフィックホテルで懇親会を開催。沖縄メンバーを含め60名の参加で華やかに盛り上がり、余興のC4トリオ（宮城幸春、小嶋晴樹、上里一之）によるハーモニカ演奏は圧巻でした！盛り上がりすぎて、閉会後もゆんたくしすぎなみなさんでしたー。

大会直前まで仲根理事長が入院するハプニングがありましたが、サポーター・ボランティア、ホテル、そして大会コーディネートいただいた国際旅行者の方々など、多くの方々に支えられたことにより成功裏に終わることができましたことに厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 脊髄損傷リハビリテーションの 今とこれからを議論

「九州地域の脊髄損傷リハビリテーションを考える」

12月3日(土)の午前中、会場を沖縄県男女参画共同センターで、第39回全国脊髄損傷者連合会九州ブロック会議沖縄大会の関連プログラムで開催。

福岡県にある総合せき損センター作業療法士の上田利一氏、大分県の別府重度障がい者センター理学療法士の浅野圭司氏、沖縄リハビリテーションセンター作業療法士の安村勝也氏、沖脊協からは上里一之理事、そしてコーディネーターには会員の安田英俊さんの奥さんでもある琉球リハビリテーション学院理学療法士学科講師の安田知子氏の5名でディスカッション。各シンポジスト所属の現状とこれからの九州地域の方向性を熱く議論を行いました。

その中では、福岡の総合せき損センターに来た対応したの最近の脊損者データで、胸腰椎と頸損の比率が3対7と頸損が増加傾向でした。予想以上の重度



化に驚きました。

参加者も会場一杯で障がいメンバーも多数参加で大成功！＼(o^o)／

## ●生活便利情報

### 声だけでシャッターが切れる 神アプリ「声シャッター」

頸損や片麻痺などで手指に障がいがある人などにとって、スマホを使っての自撮りや、アングルを高くするときなど、シャッターボタンを押すことが難しかったり、ぶれない写真を撮るのが難しい人がいると思います。そんな方にとってついなこのアプリ。なんと「はいチーズ」とスマホに声をかければ自動的にシャッターが切れるスグレモノ！

「はいチーズ」以外に好きな言葉を設定するこ

とも可能。価格はiOS版が240円、Android版が200円ですが非常に便利でお薦めです。



いつも会費をお支払い頂きありがとうございます。まだの方は事務所へ直接お越し頂くか振込をご利用下さい。

会費  
お納  
入の  
おね  
がい

正会員  
年間 6,000円

賛助会員(個人)  
一口 3,000円

賛助会員(団体)  
一口 5,000円



楽天銀行 第二営業支店（普通）7104311  
トクヒ）オキナワケンセキズイソシヨウシャキョウカイ



沖縄銀行 石嶺支店 （普通）1520193  
特非）沖縄県脊髄損傷者協会 理事長 仲根 建作



琉球銀行 石嶺支店 （普通）445603  
特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会 理事 仲根 建作



# ITで障がい者の可能性を広げたい！

11月28日(土)15:00～18:00、障がい者のIT活用による社会参加と就労をテーマにした地域円卓会議「障がい者のITスキル獲得と企業連携を考える」、那覇市新都心にあるIT創造館で開催されました。主催元である「みらいファンド沖縄」さんは沖縄協をいつもバックアップいただいているNPO等の社会活動支援機関。内容は障がい者の社会参加と就労の課題を地域や社会全体で考えてもらうための問題提起の場として、沖縄協からは理事長兼ITサポートおきなわ管理者の仲根が論点提供者として参加しました。その他、当事者や産官学からの関係者が参加して様々な角度から意見が出されました。

会議後半では、傍聴に来た参加者も含め小さいグループを作ってみんなで意見を出し合うなど、参加者全体によるワーク会議でした。解決策や具体的な行動まではまとめできませんでしたでしたが、参加者間のネットワークは確実に繋がったと思います。

就労に関して言えば、障がい者の就労は様々な課題があり、正直簡単でもなく、1人、あるいは1団体だけで考えていても前に進みません。

地域や社会全体でこのようなことを考えて、実現に向かって行動できれば、私たちのITサポートおきなわのような障がい者の就労支援活動もより意味のあるものになって行くと思います。

## オンラインWeb講習事業で 助成金受領決定

～源河朝明社会福祉基金助成～

11月24日に琉球銀行本店で源河朝明社会福祉基金助成の贈呈式に参加させていただきました。

申請した事業名は「移動困難者等重度障がい者のオンラインWeb講習」です。内容は在宅等の障がい者

対象にインターネットを利用してパソコン上で講習を受講する内容で、SOHO（在宅ワーク）に向けたモデル的取り組みになります。来年3月にプログラム公開し公募予定ですが、会員の方で関心、興味のある方はご連絡ください。

故源河朝明先生の社会貢献の思いをキチンと受けて、意義ある取り組みを行いたいと思います。感謝申し上げます。





10月14日に韓国から「韓国忠南脊髄損傷者協会」という、私たちと同じような脊髄損傷者の団体が視察に訪れました。ちょうど「障がい者ITサポートおきなわ」というA型事業所もできた頃なので、事務所ではなく事業所の方にておもてなし。

この訪問のきっかけは、6月18日に同じ韓国の韓国ナザレ大学からバクジョンギョン教授とその学生ら5名の訪問があり、その時に沖縄県脊髄損傷者協会の活動について説明させていただいたのが元で、今回は2倍以上の13名（うち通訳一人）が訪問。

今回の視察の内容は、団体の運営方法や日本の福祉制度に関する質問（写真最後を参照）など、かなり熱心に聞いていました。韓国にも日本と同じように全国の本部・支部があったり、ピアサポート活動や福祉大学との連携や勉強会や娯楽活動など、文化が違って抱える課題は一緒に同じように頑張っている様子がよく分かりました。同じ障がいを負った者同士って、知らない者同士でも親近感をわきやすいんですね。帰り際には集合写真を撮って記念品を頂きました。韓国の皆さん、ありがとうございました。



また、10月22日にはJICA沖縄（国際協力機構）の事業（NPO法人エンパワメント沖縄受託運営）の中に、開発途上国における障がい者関係の人材育成を目的とした研修の受け入れを行う事業があり、その中で沖縄協活動とITサポートおきなわの取り組みを説明させていただきました。

今回はアフリカ各国から11名の皆さんが来沖。うち視覚障がい者が2名、聴覚障がい者が1名、頸髄損傷者の方も1名いらっしゃいました。頸損（C7）のンタビさん（女性）は南アフリカ出身で通訳を交えて楽しく会話ができました。

事務所の説明役には職業アドバイザーの山川朝教さんが対応。山川さんはアメリカに留学経験もあることから英会話能力も高く、ネイティブスピークでスラスラとやり取りしてくれました（すごい人材が身近にいますー\(^o^)/



### おくやみ情報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 池原新栄（相談役）
- 宮城俊一

## 和仁屋松輝さん 社会福祉特別功労表彰

和仁屋さんは高等学校教諭の傍ら、社会貢献活動としてバスケットボール競技の審判及び組織運営活動に長きに渡り活動されるなか、1984年に車椅子バスケットボールの公認審判取得後、1985年の「日本車椅子バスケットボール選手権大会」で公式審判活

動をスタートされ、県内外の車椅子バスケットボール及び車いすツインバスケットボール大会において、確認できた回数で延べ78回の審判活動を行っており、その貢献に対して沖脊協推薦により、沖縄県社会福祉大会で「社会福祉特別功労表彰」を受けられました。

長きに渡り車椅子バスケットボールを支えていただいたことに深く感謝致します。

## 沖縄総合事務局バリアフリー化推進賞受賞！

今回初めて創設された賞で、株式会社沖縄都市モノレール社さんと沖縄県脊髄損傷者協会の2機関が受賞しました。沖脊協にとって「バリアフリー」というのは生活そのもので、取り組んでいることはやむにやまれず必要なニーズに対するソーシャルアクションとと思っているので、バリアフリー賞を受けるのも「こそばゆい」のが本音です。

昨年取り組んだ「沖縄県の全ての投票所バリアフリー調査」や「道路のバリアフリー調査」といった

地味な活動にスポットを充てていただいたことが評価になったようで素直に嬉しいです。ありがとうございました。



## バリアフリースポット さいおんスクエア

ゆいレール牧志駅に隣接していて、駅からデッキでつながっているため、車椅子は雨の日も濡れないで行くことができます。

施設内はホテル（ロイネットホテル）、公民館、文具店等の複合施設になっていて、各階に車いす対応トイレが整備されていて、1階部分にレストラン等バリアフリーなお店が並んでいます。

ホテルはバリアフリーな部屋が10室があり、公民館には「プラネタリウム」があり、車いす対応席で観ることができますよー！



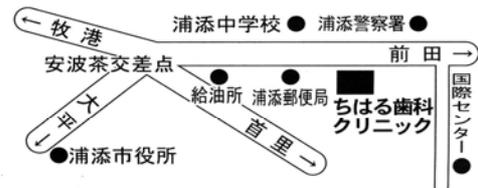
## ちはる歯科クリニック CHIHARU DENTAL CLINIC

浦添市仲間3-3-9

☎(098) 877-6480

FAX (098) 877-9251

E-mail chiharu@ryukyu.ne.jp



訪問歯科診療と口腔ケアを行なっています！

対象者：在宅療養をしている個人で、通院が不可能な方。  
病院、保健施設等に入所(院)されている方、障害者施設に入所の方。

# 横幕・垂幕

## 印刷します

100cm x 61cm  
1,800円/点~

高品質・低価格・短納期

61cm x 1m~10m以上まで、  
 様々なサイズに対応

宴会、会議、総会などの表題、  
 スローガン、ポスター等に



### 大判プリント料金表

※背景が白の場合の料金です

2015年10月現在の料金

| 色数\長さ(cm) | 100   | 200   | 300   | 400   | 500   | 600   | 700   | 800   | 900    |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| モノクロ      |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
| 障害者団体     | 1,800 | 2,300 | 2,800 | 3,300 | 3,800 | 4,300 | 4,800 | 5,300 | 5,800  |
| 一般        | 2,700 | 3,500 | 4,200 | 5,000 | 5,700 | 6,500 | 7,200 | 8,000 | 8,700  |
| カラー       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
| 障害者団体     | 2,200 | 2,800 | 3,400 | 4,000 | 4,600 | 5,200 | 5,800 | 6,400 | 7,000  |
| 一般        | 3,300 | 4,200 | 5,100 | 6,000 | 6,900 | 7,800 | 8,700 | 9,600 | 10,500 |

データ作成料金 : 3,000円/点~

※横断幕の長さは610mmで固定で、上質紙への印刷になります。  
 ※背景色が白以外の場合は上記の価格の1.5倍になります。

実績多数 各種団体から多数のご注文いただいております。

## 平成26年度 沖縄県障害者虐待防止・権利擁護研修

主催：沖縄県

受託機関：一般社団法人 沖縄県社会福祉士会



FC首里

### Xmas&親睦会

ご注文・お問い合わせ

お見積り・作成のご相談など、下記までお問い合わせ下さい。

障がい者ITサポートおきなわ

浦添市内間5-4-3(101) [info@ict.okinawa](mailto:info@ict.okinawa)

**098-961-6715**

「生活に役立つ」生活セミナー

リハビリテーション工学を  
 活用した生活セミナー

●日時：2015年12月21日(土) 13:00~16:30

●場所：那覇県総合福祉センター2階大会議室 (那覇市金輪3-5-4)

●定員：40名 (定員超過は、お申し込みの順にキャンセルとなります)

●参加費：200円

●申し込み・問い合わせ先：NPO法人 沖縄県社会福祉士会 (那覇市金輪3-5-4)

●電話：098-961-6715 E-mail: info@okinawabank.jp

●予約フォーム：11:00~15:00 那覇市金輪3-5-4

13:30~14:45 会場にて「生活に役立つ」生活セミナーの申し込み

14:45~15:00 休憩 (那覇市金輪3-5-4)

15:00~16:30 申し込み受付終了 (那覇市金輪3-5-4)

●申し込み・問い合わせ先：NPO法人 沖縄県社会福祉士会 (那覇市金輪3-5-4)

●電話：098-961-6715 E-mail: info@okinawabank.jp

◎ビデオ上映会「ハンセン病理解促進学習会」

◎記念講演会「沖縄愛染園から伝えたいこと」

ハンセン病回復者による講話(平良〇〇氏)

精神科とハンセン病を考える(高橋〇〇氏)